

# 施策目標に関する中長期的な目標と成果指標(24年度実績評価用)

## 政策目標5 奨学金制度による意欲・能力ある個人への支援の推進

施策目標(テーマ)	達成目標	主な成果指標(アウトカム)/活動指標(アウトプット)
<b>1 意欲・能力のある学生に対する奨学金事業の推進</b>  <small>【担当課(関係課)】                      高等教育局 学生・留学生課                      (初等中等教育局高校教育改革PT)</small>  <small>【施策の概要】                      教育の機会均等の観点から、意欲・能力のある学生が経済的な面で心配することなく、安心して学べるよう、(独)日本学生支援機構の奨学金事業を充実し、教育費負担の軽減を図る。</small>	1 (独)日本学生支援機構による奨学金事業を充実させ、学生が経済的な面で心配することなく、安心して学べるよう、修学機会の確保を図る。  2 (独)日本学生支援機構が東日本大震災で被災した学生等が経済的理由により修学を断念することがないように奨学金の貸与を実施する。	<b>【成果指標(アウトカム)】</b> ① (独)日本学生支援機構奨学金の貸与基準を満たす希望者のうち奨学金の貸与を受けることができた者の割合 (23年度実績:100%/目標:毎年度・100%)  <b>【活動指標(アウトプット)】</b> ② 貸与人員 (23年度実績:129万人/24年度活動見込:134万人)  <b>【参考指標】</b> ③ 予約採用において(独)日本学生支援機構奨学金の貸与基準を満たす希望者のうち予約採用候補者となった者の割合 (23年度実績:68.23%)  <b>【参考指標】</b> ① 奨学金貸与人数(実績) (23年度実績:1,649人/24年度活動見込:5千人)

### 達成手段

達成手段 (事業・税制措置・諸会議等)	23年度 当初予算額 (千円)	23年度 補正予算額 (千円)	24年度 当初予算額 (千円)	達成手段の概要	行政事業 レビュー シート 番号	関連する 指標	担当課
育英事業に必要な経費	124,091,347	-10,553,043	122,900,934	独立行政法人日本学生支援機構の奨学金事業は、教育政策として、学資を希望する無収入の学生等(大学、短期大学、高等専門学校、大学院、専修学校専門課程)本人に、無担保、無審査(与信無)、低利、かつ長期間にわたって奨学金を貸与し、返還金の回収を行う。	0169	1-①~③	学生・留学生課
育英事業に必要な経費(育英資金貸付金)(復興関連事業)	-	3,467,064 (文部科学省計上)	3,768,197 (復興庁計上)	平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響で家計が急変し、修学困難となった学生等の教育機会を確保するために、緊急採用奨学金(無利子)の貸与を実施する。 ※平成24年度以降は、復興庁で一括計上し、文部科学省で執行する事業である。	0170	2-①	学生・留学生課 復興庁

(参考)関連する独立行政法人の事業

事業	23年度 当初予算額 (千円)	23年度 補正予算額 (千円)	24年度 当初予算額 (千円)	達成手段の概要	行政事業 レビュー シート 番号	関連する 指標	担当課
独立行政法人 日本学生支援機構運営 費交付金に必要な経費	(15,755,180) の内数	-	(15,118,635) の内数	① 経済的理由により修学に困難がある優れた学生等に対する学資の貸与 ② 留学生等に対する学資の支給、各種留学生交流プログラムの実施、留学生宿舍の支援等 ③ 学生生活支援に関する有益な活動事例の情報収集・分析、情報の提供等	0203	意欲・能力のある学生に対する奨学金事業の推進	学生・留学生課

#### 〈修正のポイント〉

○達成目標1について、近年予約採用において貸与基準を満たす希望者が増加していることに鑑み、予約採用において、貸与基準を満たす希望者のうち予約採用候補者となった者の割合を参考指標として追加